

機関番号

32639

平成26年度「大学教育再生加速プログラム」申請書

1. 設置形態	3	私立	2. 学校種別	1	大学	
3. 大学名	玉川大学					
4. 所在地	〒	194-8610	住所	東京都町田市玉川学園6-1-1		
5. テーマ	テーマⅠ・Ⅱ複合型					
6. 申請者 (学長等)	(ふりがな) 氏名	(おぼら 小原	よしあき) 芳明	職名	学長	
7. 事業者 (大学等の設置者)	(ふりがな) 氏名	(おぼら 小原	よしあき) 芳明	職名	理事長	
8. 事業担当者	(ふりがな) 氏名	(きくち 菊池	しげお) 重雄	職名	教学部長	
9. 共同申請校	該当なし					
10. 学部等名 (学生が所属する全ての 部局名を記入)	文学部、農学部、工学部、経営学部、教育学部、芸術学部、リベラルアーツ学部、 観光学部					
	総 入 学 定 員					1,640

11. 学校教育法施行規則第172条の2第3項において「公表するものとする」とされた教育研究活動の状況についての情報のHP等における公表の有無	有
---	---

12. 事業期間	平成26年度～平成30年度(5年間)
----------	--------------------

13. 申請経費						
年 度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	合 計
申 請 額 (単位千円)	3,863	60,858	35,482	35,813	34,635	170,651

14. 事業の概要(※400字以内)

本事業は、アクティブ・ラーニング実施科目の体系化を図り、それぞれの科目でどのようにアクティブ・ラーニングが行われるかを学生に明示すると同時に、アクティブ・ラーニングが適切な指導のもとで行われるように教員の教育力の養成を目指すものである。加えて、学生には、アクティブ・ラーニングの有効性を高めるために、複数の専門的な支援スタッフを配置し、対応する。教員に対しては、アクティブ・ラーニングの手法を分類したうえで、その到達目標と適切な評価方法を教員間で共有できるように全員参加型のFDプログラムを実施する。アクティブ・ラーニング形式の授業を大幅に増やし、ルーブリックを採用することで、学生の授業外学修時間を十分に確保する。これにより、授業満足度および学修到達度等にかかわる全学的な教学マネジメントの改善を図る。さらに、学修成果の可視化を促進し、実社会に有効な学生のコンピテンシー開発につなげていく。

396文字